

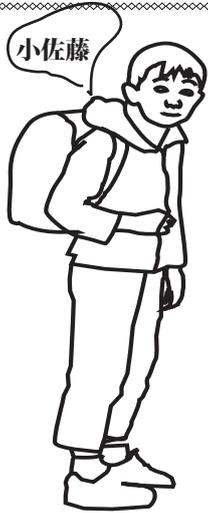
# 留学生新聞

第7号 2006年5月31日発行

〒512-8512 四日市市萱生町 1200 留学生支援センター

四日市大学留学生会 Tel. 0593-65-6793(代)

Mail: issc@yokkaichi-u.ac.jp



みなさん、お久しぶりです！留学生新聞をお届けします。春の過ごしやすい季節となりました。うらうらと晴れた日には、肌に優しい柔らかい風が、爽やかに頬を撫でてくれます。太陽がとても眩しい季節です。空が晴れ渡れば、気分は爽快。新緑や小川の流れ、空の色合いなど身近な風景を眺めても、明るく爽やかな心地がします。さて、大学の新学期も始まって、2ヶ月が過ぎました。新入生の皆さん、ようこそ四日市大学へ。大学生活に少しは慣れましたか？アルバイトをしながら、勉強するのは大変だと思いますが、負けずに頑張って、体調にも気をつけてください。そして、楽しい留学生活を送りましょうね！

本紙に掲載する多くのニュースが皆さんの留学生活のお役に立てれば幸いです。今回、私たちは初めて本紙の編集を担当しますが、まだいろいろ分からないことが沢山ありますので、ぜひみなさんからの応援やご指導を頂きたいと思います。どうぞ宜しくお願いします！【編集部・馬暁セイ(MD3)、王文娟(総2)、劉藍(環2)】

## \*留学生相談室が開設されました！\*

将来のこと、アルバイトのこと、大学の講義のこと、ずっと気になっていて、でも友達に話せないことなど...

留学生活において、悩んでいることはありませんか？一度、留学生支援委員の先生方や留学生支援センターのスタッフに相談してみませんか？話をしただけでも心が軽くなった

り、思わぬ収穫があったり、抜け道があったりするかもしれません。

個人名や相談内容が外部にもれるようなことは、一切ありませんので安心してください。相談のある学生は、留学生支援センターまで申込んでください。

### 留学生研修旅行のお知らせ

## 地元四日市萬古焼体験 陶芸教室 & ボーリング大会

マグカップ、湯呑、お皿、あなたのオリジナル作品を作りますか？

その後は、ボーリング大会で一汗ながしましょう！！



■(▼) 8:30~17:00

■ばんこの里会館 (四日市市内)

■会費 1,500 円 (陶芸教室代 + お弁当代 + ボーリング代)

■申し込み: 6月30日(金)までに会費(1,500円)を留学生支援センターへ持ってきて下さい。

# 2006年新入生の皆さん ご入学おめでとう! [入学式・新入生歓迎会 etc]

出会いの季節「春」、2006年新入生の入学式からのハイライトです。

## 【入学式】

本年は、中国、台湾、バングラディシュ、ベトナム、韓国、インドネシアなど、6カ国から45名の新入生を迎えました。



## 【留学生新入生歓迎交流会】

新入生、先輩留学生、学長をはじめとした教職員、約80名の参加で交流会を開催しました。先輩学生との交流をはじめとして、学部をこえた、交流が行われました。

最後にテレビや、CDコンボなど電化製品や、石鹸、タオルなど生活用品があたる大抽選会を行いました。これからの生活用品ということで喜びの声のなか交流会を終えました。これらの豪華賞品は「国際ソロブチミスト三重・北」より留学生にプレゼントされたものです。ありがとうございました。



## 【新入生合宿(湯の山)】

新入生同士の仲間作り、先生との懇親を深めるために、1泊2日の合宿を湯の山のホテルで行いました。留学生の先輩にもスタッフとして同行してもらい大学生活全般のアドバイスがありました。



## 【留学生オリエンテーション】

在留資格のビザのことなど、留学生にとって重要な連絡事項を行ないました。その後、先輩留学生による履修相談も行なわれ、履修登録も無事におえ、後は授業をまつばかりとなり、新入生の留学生は一安心した様子でした。

# 平成 17 年度奨学金受賞者の皆さんおめでとう！

17年度の「成績優秀者奨学金」、「貢献顕著な私費外国人留学生奨学金」、「宗村南男奨学金」、「四日市大学特別奨学金」が授与されました。受賞者の皆さんおめでとうございます。

**成績優秀者奨学金**は、成績優秀な留学生に対し、一時金=3いちじきん万円を支給する制度です。前期成績優秀者は次の7人。◆安寧（済4）◆欧陽 漫江（営3）◆王 威昇（環2）◆陳梅桂（環2）◆馬 暁セイ（MD3）◆テキ 悦（総4）◆崔 虎（総3）後期成績優秀者は次の6名。◆孟 佳華（済2）◆孫 燕（現B）◆沈 丹（環2）◆陳 梅桂（環2）◆崔 虎（総2）◆曾 輝（総2）



**貢献顕著な私費外国人留学生奨学金**は、学内外国際交流活動等において活躍した留学生に贈られる一時金=2万円奨学金です。今回の授与者は次の5人。◆カオ ミン トリ（環4）◆テキ 悦（総4）◆ゾブド ソドゲレル（済3）◆馬 暁セイ（MD3）◆アラム マホメド アリフル（済2）



**宗村南男奨学金**は、成績優秀はもちろんのこと学内外の国際交流活動等において活躍した留学生に贈られる奨学金です。今回の授与者は◆薫 娟（営4）。

受賞者の声... 国際交流活動に参加し、いろいろな経験ができました。また、今回このような奨学金を頂くことができ、大変うれしく思っています。この奨学金は、大学院進学のために、使いたいと思います。ありがとうございました。

**四日市大学特別奨学金**の授与者は次の8人。◆徐 健（済4）◆高 昕（営 卒業）◆于 ロケツ（営4）◆劉 晶（営3）◆姜 東昭（環3）◆林海（環3）◆叢 鵬芝（総3）◆孫 全（総3）



**四日市大学私費外国人留学生奨学金**は、学業及び人物ともに優れている留学生に贈られる一時金=15万円奨学金です。今回の授与者は次の6人。◆潘 建忠（済3）◆王 雅君（営3）◆張 紅梅（営3）◆李 君（環3）◆馬 暁セイ（MD3）◆劉 輝（総3）



## 留学生スポーツ大会

留学生にとって2005年度、最後のイベント「留学生スポーツ大会」を3月29日に、本学体育館にて開催しました。今年はこの春に入学した留学生3名と、テニス部、陸上競技部の日本入学生の皆さんにも参加していただきました。



ソフトバレーボールを留学生、新入生、日本人学生の混合チームをくじ引きにて編成し、4チームでの総あたるりのリーグ戦を行いました。最初の頃は、ボールになれずラリーも続きませんが、徐々に白熱したゲームとなりました。

## 白銀の世界へ” 留学生スキー研修旅行”

今年も長野県の車山高原へ3月5日(日)から7日(火)までの3日間、留学生スキー研修へ出かけました。今年も留学生、日本人学生、引率者、総勢79名にて白銀の世界へ向かいました。

<3月5日>

晴天に恵まれ、大学と四日市駅に集合し、バスにて一路「長野県車山高原」へ向け出発で



途中、おぎのやサービスエリアにて昼食後、ビーナスラインを通り白樺湖をみつめ、宿泊先のスカイパークホテルへ向かいました。到着後、早速、着替えをしてスキー場へ出発です。

まず最初に、スキースクールのインストラクターに指導を受けました。

スキーを終えホテルへ戻り、全員で夕食をとりました。その後フリータイム。大浴場へ入ったり、カラオケを楽しんだりと思い思いの時間を過ごしました。

<3月6日>

次の日は、朝から雪が降る悪天候です。しかし、留学生は楽しみにしていたスキーということで、ゲレンデへ向いました。視界が悪く、最悪のコンディションの中ですが、元



気いっぱいスキーを楽しみました。

夕食後、交流会ということで、大広間に集まり、おしゃべりやゲームを行いました。支援センターの佐藤主任の将棋テーブルではゲームに白熱し交流会終了後も部屋での対戦となりました。

<3月7日>

昨日が嘘のような晴天です。リフトで見晴らしの良い中腹に上がり、写真撮影会です。集合時間まで、スキーを満喫

しました。ホテルへ戻り、着替え後、帰路へつきました。私たち留学生にとって、有意義な三日間だったのではないのでしょうか。



# 留学生就職情報

留学生向けに最新の就職情報をお送りします。いずれも現時点で2007年春卒業予定者が応募できる求人で、中には既卒者でも応募可能な企業もあります。文中の「留学生新聞」とは、メディアチャイナ発行「留学生新聞」のことで、本紙(四日市大学の留学生新聞)と同じ名称ですが、インターネットで配信されている別の情報メディアのことで、以下の記事は同メディアからの転載です)

## ◆ FTS 社が今年も留学生募集を実施

日本留学経験者が多数活躍する企業として知られるフジオーネ・テクノ・ソリューションズ株式会社 (FTS 社) が、今年も外国人留学生の募集を実施する。FTS 社では技術分野の全領域でビジネス展開をおこなっているが、ここ数年は日本国内に加え中国とベトナムにも現地法人を設立するなど、グローバル市場においてもめざましい業績拡大を続けている。

FTS 社の募集職種は今年も技術系が中心だが、従来の情報、機械、電子・電気、<sup>けんちく</sup>建築・土木・プラントといった部門に加え、今年は IT デジタル機器検証部門でも優秀な人材<sup>つ</sup>を募っており、デジタル化新時代に対応した新たな採用の試みとして注目される。同社では4月より日本全国で採用説明会を開催中。詳細は同社総務・人事部 (TEL03-3346-7733) まで。

## ◆ Dell 大連が今年も留学生を大募集!

世界最大の PC 企業・米国デル (Dell) の中国法人であるデル大連が、今年も留学生の大募集を行う。デル大連では5月に、首都圏、大阪、福岡の3箇所で「採用説明選考会」を開催した。今年は募集職種も7つに増え、留学生にとって活躍のフィールドがさらに広がった。2007年春に大学、大学院、専門学校を卒業予定の外国人学生を始め、<sup>きまつしゅ</sup>転職希望の既卒者や日本人学生など、大連で働ける者なら誰でも応募が可能だ。

「留学生新聞」では現在、デル大連「採用説明選考会」の参加登録を受付中。参加希望者は留学支援センターまで連絡してください。

### ■募集職種:

(1) 営業 (2) テクニカルサポート (3) カスタマーケア (4) マーケティング (5) IT (6) ファイナンス (7) 人事

■応募資格: 来年4月から大連に赴任でき日本語が堪能な者であれば、<sup>たんのう</sup>誰でも応募可能。文系の学生も大歓迎。既卒者や転職希望者でも応募できる。

新設の就職情報サイトからも情報収集が可能! 人材サービスを手がける日経工産株式会社(日経グループ)が最近立ち上げた中国・台湾人向けの求人・求職サイト「中日求人求職.com」でも、最新の留学生向け就職情報が提供されている。興味のある方はまず下記にアクセス!

「中日求人求職.com」アクセス先 <http://cj-job.com>

## ◆学内の就職活動に関する主な行事

(予定は変更になる場合があります。CSCの掲示板で確認してください。)

| 学年 | 月  | 日                     | 主な行事予定  | 場所     | 時間       |
|----|----|-----------------------|---|--------|----------|
| 1  | 4  | 4 (火)                 | ●新入生オリエンテーション<br>(CSCのキャリア教育について)<br>※キャリア教育科目の講義日程は、別途案内します。 | 311 教室 |          |
| 2  | 9  | 6 (水) ~<br>12 (火)     | ■就職試験対策集中講座(全5日間)(6・7・8・11・12)<br>※3年生対象ですが、2年生も受講可能です。       | 121 教室 | 後日<br>案内 |
|    |    | 後日<br>指定              | ●就職ウエルカムガイダンス(ゼミ単位)   | 121 教室 | ゼミ<br>時間 |
|    | 5  | 16(火)<br>~6/13<br>(火) | ●インターンシップ事前研修1<br>~5<br>(5/16・23・30・6/6・13)                   |        | 5限目      |
|    | 6  | 後日<br>指定              | ●就職ウエルカムガイダンス(ゼミ単位)   | 121 教室 | ゼミ<br>時間 |
|    | 7  | 6 (木)                 | ●第1回就職ガイダンス(夏休みにクリアしておくこと)                                    | 311 教室 | 5限目      |
|    | 8  |                       | ※インターンシップへの参加   |        |          |
| 3  |    | 6 (水) ~<br>12 (火)     | 就職試験対策集中講座(全5日間)(6・7・8・11・12)                                 | 121 教室 | 後日<br>案内 |
|    | 9  | 20 (水)                | ●企業見学会(夏休み最終日)  |        | 後日<br>案内 |
|    |    | 21                    | ●第2回就職ガイダンス(就職活動の流れ・自己分析・自己PRについて)                            | 311 教室 | 5限目      |
|    |    | 28                    | ●第3回就職ガイダンス(業界研究・企業研究について)                                    | 311 教室 | 5限目      |
|    | 10 | 5                     | ●ミニ業界セミナー1  | 311 教室 | 5限目      |
|    |    | 12                    | ●ミニ業界セミナー2  | 311    |          |
|    |    | 26                    | ●第4回就職ガイダンス(エントリーシート・履歴書・説明会について)                             | 311 教室 | 5限目      |
|    |    |                       | ※就職・進路登録カード配布(11月締め切り)  |        |          |

# ニュース

## ◆留学生の帰国就職さらに推進

### ◆「就労」資格の延長も検討課題に

経済財政諮問会議では、厚生労働省の出席者から、国の成長力・競争力を強化する一環として、留学生を始めとするハイレベルな外国人材の就労をさらに支援していく必要性が提起された。同会議の民間議員の間では、在留資格「就労」を最長3年から5年に拡大すべきとの意見もあり、昨今の人材不足や団塊の世代が退職期を迎える今後をにらみ、こうした議論はさらに活発になりそうだ。また不法残留者が依然として多い現状への対策として、関係各方面が外国人の就労状況を的確に把握する必要性も議事録に盛り込まれている。

中国国務院は先に「中長期科学技術発展計画要綱」を策定し、海外留学人材を引き続き重視し、ハイレベル人材の帰国就職をさらに強力に促進方針を打ち出した。その具体策として、すでに各地方政府では海外での帰国就職説明会を定期的に開催しているが、今年も4月以降こうした試みが、日本を含め世界各国で予定されている。海外で学ぶ留学生にとっては帰国前に就職先を探せる点でメリットが大きい。



### ◆中国人留学生の一番人気は経営管理～フランス

中国人留学生が学びたい分野の一番人気は経営マネジメント…。フランスの国際教育協力署がとりまとめた最新の統計によれば、この2年間に同国への留学を申請した中国人のうち40%が、経営マネジメントを専門に選んだという。第2位は基礎・応用科学、3位がフランス語など語学関係だった。フランスで学ぶ中国人留学生は2004年時点で1万4656人。2000年以前は博士課程への入学者が多かったが、ここ数年は大学本科生や大学院修士生が中心を占めるなど留学レベルにも変化が見られる。

### ◆留学生向け 2大就職説明会が開催された

留学生の就職戦線は早くも2007年卒業生の活動へと焦点が移りつつあるが、留学生の場合は今春卒業を目前にした学生の間でも、帰国組を中心に就職先探しは依然として続いており、目下、上記2つの流れが同時進行している状況にある。こうした中、3月に中国の北京と東京で、在日留学生を対象にした就

職説明会が相次いで開催された。北京で行われるのはこの春卒業し帰国生向けで、東京の説明会は留学生OBが自ら企画するアジア留学生向けだ。(1)日系企業合同説明会 IN 北京 中国に進出した日系企業を取りまとめる中国日本商会では3月、中国の北京で就職イベントを開催した。同会は、インターネット上で日系企業の求人情報を提供する中日就業支援サイト「PaddleChina」と協力し、中国の大学で日本語を専攻する学生などを集めて、昨年北京で「日系企業合同説明会」を行ったが、初の開催にもかかわらず650人の参加者を集め盛況を博した。当日は日本留学経験をもつ学生も50人ほどが参加しており、主催者サイドでは今年、2回目の同イベント開催に当たり、対象は主として2007年卒業予定の留現地学生だけでなく、日本から帰国就職を考えている中国人留学生にも広く参加を呼びかけた。今年の説明会には現時点で日系企業約20社が参加した。日本留学経験を母国での就職につなげたい留学生にとっては、多くの企業関係者と接する絶好のチャンスとなった。特に帰国予定でまだ就職が決まっていない中国人留学生は、卒業前の一時帰国時、あるいは帰国早々にこうした機会を活用すれば、多くの求人情報が得られる点で有益である。3月11、12日の両日に北京の新世紀日航飯店で開催された今年の「日系企業合同説明会」には、ヤマハ発動機、資生堂、電装など日系有力企業の中国拠点を始め、日本貿易振興機構(JETRO)の北京代表処など公的機関も参加した。募集される職種をみても営業、技術職から秘書通訳・翻訳、開発スタッフ

情報は随時更新され、最終的に約50社が参加。留学帰国者にとって同説明会が注目に値するイベントとなった。参加登録については、下記の両サイトに参照。

▼中国日本商会 ([http://www.cjcci.biz/public\\_html/](http://www.cjcci.biz/public_html/))

▼PaddleChina ([www.paddlechina.com.cn](http://www.paddlechina.com.cn))

(2)アジア・ジョブ・フェア2006 日本国内の留学生向け就職説明会情報としては、早くも2007年の新卒者を対象に、3月6日に東京・王子の「北とびあ飛鳥ホール」で「アジア・ジョブ・フェア2006」が行われた。これは、留学生OBが自ら留学生のために企画した就職説明会。同イベントを運営する「Asia Job Fair 委員会」の鄭漢国・代表は自身も1997年に留学生としてマレーシアから来日した元留学生だ。参加対象は主として2007年卒業予定の留現地学生だけでなく、日本から帰国就職した元留学生の間でも転職・帰国希望が多いことから、こうした人材を求める企業も出展した。同説明会には、松下電器産業や日東電工、アルプス電気など日本の大手家電・IT企業が出展。これに加えマレーシアを代表する国民車メーカー、プロトン(PROTON GROUP)や同国の人材派遣大手であるJACリクルートメント・マレーシアなども参加、「出展企業の中には東南アジアと中国の両方で展開している企業が多かった」ので、アジア出身の留学生にとっては活躍の場を見出す絶好のチャンスとなった(鄭代表)。照会先は、事務局 ([hank\\_teh@infoseek.jp](mailto:hank_teh@infoseek.jp))。

あなたの日本語力を試してみませんか ...

## 第3回 留学生日本語弁論大会

この「留学生日本語弁論大会」を通じて、留学生のみなさんが日頃の留学生生活において、感じていること、考えていること、あなたの母国と日本の違い、またこれからの日本社会に対する提案など ...、あなたの言葉で本学教職員の方々や日本人学生のみなさんに、伝えてみませんか？

みなさんからの多数のご応募、お待ちしております。

開催日時：平成 18 年 9 月 26 日 (火) 14:40~

場 所：311 教室

表 彰：優勝者または上位入賞者にはトロフィー

副賞を、参加者全員に図書券を贈る。

問合せ先：留学生支援センター

説明会を行います！

日：6月15日(木)

時間：12:20~13:00 まで

場所：123 教室

### 「第2回 Discover Japan」募集について

## 留学生による日本再発見の旅—宗村南男留学生支援奨学金—

- 募集人数：2名以上(学部・学科問わず)
- 応募条件；本学在籍の私費外国人留学生
- 給付額；1人5万円以内
- 実施期間：平成18年8月1日(火)~平成18年8月31日(木)3日間以上
- 応募方法：6月30日(金)午後3時までに留学生支援センターへ  
所定の「参加申込書」、国民健康保険証のコピーを提出のこと
- 審査方法：応募者の申請に基づき、学長および留学生支援委員が審査を行い決定する。  
審査結果は7月14日(金)に応募者に通知する。
- 課 題：参加終了後2週間以内に、留学生支援センターにレポート(400字×5枚=2000字)を提出すること。
- 問合せ先：留学生支援センター



## 第2回テニス教室生徒募集

テニスはまったく初めてという方や楽しみや健康のためにテニスを基礎から始めたい方へ「テニス教室」を開催します。

さあみなさん！テニスで日ごろの運動不足を解消しましょう！

6月21日(水) 16:20~18:00

持ち物：運動靴、スポーツウェア、ラケット(貸出あり)

集合場所：大学テニスコート(体育館裏)

申し込み・問合せ先：留学生支援センター





# 道

総合政策学部2年 王 文娟(中国)

日本に来てもう3年の月日が経った。自分は自分の意志で道を選んだ。人間は、他の動物と違う。これは見ただけでわかる。人それぞれ、他の人とは違う。顔も気性もみな異なる<sup>こと</sup>。あなたの人生も、私の人生も、たった一回しかないのだ。

私は高校を卒業して日本への留学を決めた。両親は反対した。どうして反対したか。「心配だから」と両親の口から不安な言葉が出た。私は大声で「もう大人なのだから。これからの道は自分で決める」と。そして「頑張ります」と言って自分の部屋に入った。それから何日かが経った。父は絶対反対だった。私の前に母がやって来た。「失敗してもいいから、自分で決めたことなのだから行きなさい。あなたの能力を信じているから」と励ましてくれた。そして、この3年間本当にいろいろなことがあった。うれしい事、苦しい事、それらを体験して、今日がある。

と励ましてくれた。そして、この3年間本当にいろいろなことがあった。うれしい事、苦しい事、それらを体験して、今日がある。

多くの人は、人生の道のりの中で、屈辱感<sup>くつじょく</sup>や、悲痛な思い、絶望感<sup>ぜつぼう</sup>、嫉妬<sup>しつと</sup>、怒り、愉快感、成功感、幸福感など、実にさまざまな心の状態を経験するものだ。どれだけの人がいっても、自分は自分、自分には自分の道がある。その自分の道に誇りと自信を持って、たえず挑戦<sup>ちようせん</sup>していく。私たち留学生はさまざまな人に出会った。忘れられない人達と忘れられない思い出がたくさんある。最初に日本人の親切さに驚いた。初めて日本に来て、日本人の男性に道を尋ねた。普通なら指で方向を指してくれるだけだと思うが、その男性は現地まで連れて行ってくれた。私は感動した。次に驚いたことは、女性の服装だ。ズボンの上にスカートをはいている。冬になっても、天気が悪いのに、風も強いのに女の子はミニスカートをはいて「寒い、寒い」と言っている。日本の老若男女は、タバコが好きみたい。特に日本の女性はタバコが大好きみたい。よくおしゃべりしながらタバコを吸う。最も驚いたのは、日本のサービスのよさだ。たった100円の物を買っても100万ドルのような人々の心の暖かいスマイルだ。出口まで送ってくれて「ありがとうございます。またお越しください」と言ってから30℃ぐらいのおじぎをする。

日本に来て驚いたことはまだまだたくさんある。これは多分国の習慣の違いからだ。多分日本人が中国に行ったら、私たちと同じように驚くことが沢山あるだろう。これからもまだまだいろいろな経験をする事だろう。明日からまた新しい感激を求めて頑張りたいと思う。

## 卒業式「留学生31名の旅立ち」と「留学生2名が文化功労賞を受賞」

3月15日(水)本学の卒業式が四日市都ホテルで行われました。留学生31名は学生生活にピリオドを打ちました。進学する学生、日本で就職する学生、帰国する学生、様々の新生活のスタートを心から見守りたいと思いました。卒業式にあたり、留学生会の立ち上げに尽力をつくした畢 重鈺さん(中国)と学生懸賞論文<sup>けんしょうろんぶん</sup>に四年間連続入賞した載翔さん(中国)が文化功労賞として学生表彰<sup>きようしょう</sup>を受けました。